

パブリックコメント等一覧

	番号	意見内容	備考
グループインタビュー (3/27～4/14 現在)	U 1	(A) 地域活力の創造のために、各種イベントの実施、誘致、誘客の推進を提案する。 ①冬季国体の誘致 ②2009年の市制施行80年にかかるイベント、環境海洋博覧会の開催（身の丈にあったもので、かつ八戸市の魅力を全国に伝えることができるもの） ③2010年の東北新幹線青森開業にかかる青森市との連携について (B) まちの魅力創造のために、修学旅行生の受け入れ体制の充実を提案する。 八戸市には、是川縄文博物館などの施設建設の予定や、誇れる先人が存在するので、これを活かした修学旅行の受付検討	
	V 1	沿岸漁業者による活魚販売への支援として、施設、流通体制の整備をしていくことが、漁業の振興だけではなく、観光や地域活性化にも繋がっていくのではないかと。 また、「海洋立市」と謳っているのだから、遊漁船等、マリンレジャーの振興による地域の活性化を図ってはどうか。	
	W 1	・種差海岸への雨天時の観光客対応のため、また、観光客や市民への情報発信、子どもへの観光教育の場となるような拠点（ビジターセンター）や観光客の受入体制の整備（食堂や身障者用のトイレなど）が必要。 ・遊歩道の維持管理について、草刈り、ぬかるみ、階段の崩れているところなど、すぐに直せる体制づくりが必要。 ・ワンコインバスをプレイピア白浜の敷地まで乗り入れたり、鮫駅発着ではなく八戸駅発着にできないか。また、手をあげたところで乗れるようにできないか。 ・行政とボランティアがどういう関係であるべきか市からの意見をいただきたい。 ・ボランティアガイドの人数を増やしたり、会報の作成などについて、市の支援制度等を検討していただきたい。 ・観光課とボランティアガイドが直接連絡を取り合えるような体制の構築が必要。	
	X 1	・市が所有する施設（長根運動公園）や遊休地（市民病院跡地など）、特に中心市街地及び周辺の施設について、市民が集まり賑わいの創出となるような民間イベントなどに開放してほしい。中心市街地に賑わいを創出したい。（長根運動公園で夕暮れ市を開催したい。） ・市役所に、例えばイベントの開催のための施設利用について相談をする際などに、どこに相談してよいのか分からないため、事前に話を持っていく窓口を設置してほしい。 ・行政もいろいろ取り組んでいるようであるが、もっと広く情報提供をしていただきたい。	
	Y 1	・部活動の指導について、民間からの派遣を検討するべきではないか。 ・教育、福祉施設への指定管理者制度の導入について、市民に対してもっと丁寧な説明が必要ではないか。 ・個々のなかよしクラブ、児童館の開館時間、条件、料金などの情報について、市から情報提供してほしい。また、その上で、学区自由性を導入してはどうか。 ・学校の空き教室を利用してなかよしクラブをやってもらえないか。 ・教師の指導力によって学校間に格差が生じているのではないかと。是正する取り組みを考えて欲しい。 ・八戸市には文化的施設が少ない。先人記念館のようなものがあったらいいのではないかと。児童館も狭いし、大人も利用できるような施設なら人が集まるのではないかと。 ・悪徳商法から消費者を保護する策として、短期間で店舗を貸すのを制限できないか。	